

向 病院 環境行動計画

取 組 方 針

向病院は、医療を受ける主体は患者さん本人であり、患者さんが求める地域にあった医療を提供し、信頼関係の醸成になるよう取り組んでいます。

当病院の事業を進めていく中で、資源の大切さを職員皆が再認識し、無駄を省き環境整備に鋭意努力することが必要と考えています。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取り組みを職員一丸となって推進します。

- ① 事業活動に伴う省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 事業活動から発生する一般、産業廃棄物の削減
- ③ 施設内の整理・整頓・清掃・清潔の徹底

この方針に基づいて職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年9月20日

向 病院

院 長 向 歩

3. 環境負荷の低減目標

23年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも21年度です。)

【目標1】二酸化炭素の総排出量を2%削減する。



【目標2】廃棄物の削減とリサイクルの推進を図る。

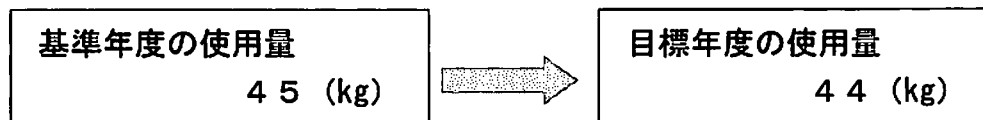
(一般廃棄物)

22年度は廃棄物の排出量を把握し、その後数値目標を設定し、削減・リサイクルに取り組む。

(産業廃棄物)

廃棄物の適正管理とリサイクルの推進に努める。

【目標3】コピー用紙使用量を2%削減する。



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】二酸化炭素総排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② 電球型蛍光灯等を導入し、照明器具の省エネ化を図る。
- ③ 温度計を設置し、空調機の設定温度を管理する。
- ④ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑤ 省エネ型空調設備の導入をすすめる。

(車両での取組)

- ① エコドライブに取り組む。(アイドリングストップ、ふんわりアクセル)
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組2】廃棄物の削減とリサイクルの推進

- ① 廃棄物(含む特別管理産業廃棄物)、リサイクル廃棄物の分別を徹底する。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。

- ④ 使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する。
- ⑤ 新しい製品カタログを受け取る際には、旧版を引き取ってもらう。
- ⑥ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。
- ⑦ 紙のリサイクルに努める。

【取組3】コピー用紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤ コピーをする場合は、その必要性を十分考える。

5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、事務長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。